１８

正負の数　２・加法と減法

２ 減法（その１）

（１／５）■　正の数をひく減法　■

正の数をひく減法

★知識の整理★

＊「ひき算」は「たし算」で計算します！

(1)　８円持っていて，５円もらった

（＋８）＋（＋５）

(2)　８円持っていて，５円とられた

（＋８）－（＋５）

「とられた」という言い方を，「もらった」という言い方に変えます

８円持っていて，－５円もらった

（＋８）＋（－５）

＊同じ意味です
＋は「得」
－は「損」
を表します。

＊５円とられると５円損をしたことになります。

－５円は５円損だから，－５円もらうと５円損をしたことになります。（マイナスは「反対の性質」を表す記号だからです。）

つまり，　（＋８）－（＋５）　⬅（＋５）をひくことは，

＝（＋８）＋（－５）　⬅（－５）をたすことと同じ

＊「＋●円とられる」ことは，すべて「－●円もらう」ことにして

－　　＋

計算するのですね。

このように考えると，ひき算はすべてたし算になおして計算することができます。

●正負の数の減法●

正の数をひくことは，その数の**符号を変えて加える**ことと同じです。

□－（＋●）

＝□＋（－●）

■　正負の計算では，「**ひき算をしてはいけない**」と覚えましょう。
いけないから，式をたし算に直して，たし算をします。

１８

正負の数　２・加法と減法

2 減法（その１）

（２／５）■　正の数をひく減法　■

●★解法の技術★の学習のしかた●

(1) 下の答案を理解し，「考え方」を覚えましょう。／覚えたら，.....

(2) 模範解答を見ないで，「理解のチェック」の問題を解いてみましょう。

（答案を見ながら書くと勉強になりません。一度,「考え方」を頭の中に入れることが大切です。）

★解法の技術★

次の計算をしなさい。

(1)　（＋８）－（＋５）　　(2)　（＋２）－（＋５）

(3)　（－２）－（＋５）　　(4)　（－７）－（＋５）

【考え方】正負の計算では，「**ひき算をしてはいけない**」。だから…

ひくをたすに直し，その後の数の符号も逆にして**たし算をします**。

［考える手順］　［答　　案］

(1)（＋８）－（＋５）

1 たし算になおす　＝（＋８）＋（－５）　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝＋３　◀＋と－のどちらがどれだけ多いかを書く

(2)（＋２）－（＋５）

1 たし算になおす　＝（＋２）＋（－５）　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝－３　◀＋と－のどちらがどれだけ多いかを書く

(3)（－２）－（＋５）

1 たし算になおす　＝（－２）＋（－５）　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝－７　◀－は合わせていくつかを書く

(4)（－７）－（＋５）

1 たし算になおす　＝（－７）＋（－５）　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝－１２　◀－は合わせていくつかを書く

１ ８

正負の数　２・加法と減法

２ 減法（その１）

（３／５）■　正の数をひく減法　■

◇《正の数をひく》学力化➡　／　，

★理解のチェック★

次の計算をしなさい。

(1)　（＋８）－（＋５）　　(2)　（＋２）－（＋５）

(3)　（－２）－（＋５）　　(4)　（－７）－（＋５）

【考え方】正負の計算では，「**ひき算をしてはいけない**」。だから…

ひくをたすに直し，その後の数の符号も逆にして**たし算をします**。

［考える手順］　［答　　案］

(1)　（＋８）－（＋５）

1 たし算になおす　＝　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝　◀＋と－のどちらがどれだけ多いかを書く

(2)　（＋２）－（＋５）

1 たし算になおす　＝　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝　◀＋と－のどちらがどれだけ多いかを書く

(3)　（－２）－（＋５）

1 たし算になおす　＝　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝　◀－は合わせていくつかを書く

(4)　（－７）－（＋５）

1 たし算になおす　＝　◀ひくをたすに直し後の数の符号も逆にする

2 （　）内の数の和　＝　◀－は合わせていくつかを書く

１ ８

正負の数　２・加法と減法

2 減法（その１）

（４／５）■　正の数をひく減法　■

◇《正の数をひく》学力化➡　／　，

★演習★【１】

次の計算をしなさい。

(1)　（＋８）－（＋６）　　(2)　（＋４）－（＋９）

(3)　（－７）－（＋２）　　(4)　（－５）－（＋９）

(5)　（－３）－（＋３）　　(6)　（＋８）－（＋８）

［答　　案］

(1)　（＋８）－（＋６）　　(2)　（＋４）－（＋９）

(3)　（－７）－（＋２）　　(4)　（－５）－（＋９）

(5)　（－３）－（＋３）　　(6)　（＋８）－（＋８）

１８

正負の数　２・加法と減法

2 減法（その１）

（５／５）■　正の数をひく減法　■

◇《正の数をひく》学力化➡　　／　，

★演習★【２】

次の計算をしなさい。

(1)　（＋２０）－（＋１５）　　(2)　（＋３５）－（＋３８）

(3)　（－４５）－（＋８１）　　(4)　（－６２）－（＋４８）

(5)　０－（＋８０）　　(6)　（－１２３）－０

［答　　案］

(1)　（＋２０）－（＋１５）　　(2)　（＋３５）－（＋３８）

(3)　（－４５）－（＋８１）　　(4)　（－６２）－（＋４８）

(5)　０－（＋８０）　　(6)　（－１２３）－０